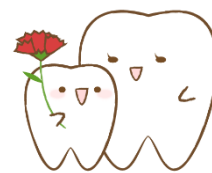


「歯科におけるX線撮影は何のため？」

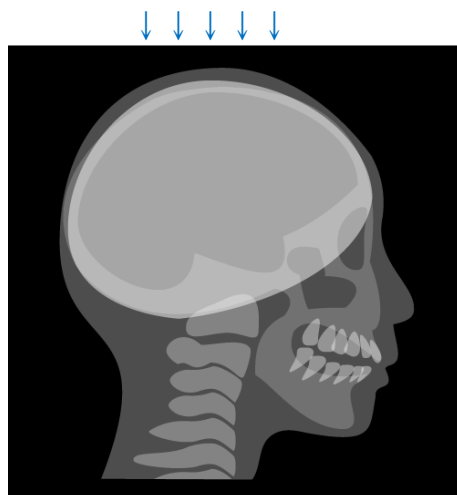
～頭部X線規格写真（セファロ）編～



歯科では、X線写真を撮影する機会が多くあります。何のために撮影しているのかご存じですか？
歯科で撮影するX線写真はその撮影方法によって、何種類もあり、それぞれ特性があります。今回は
主に矯正治療の際に撮影される頭部X線規格写真（セファロ）について解説します。

頭部X線規格写真（セファロ）とはどのようなもの？

X線を照射する場所から被写体までの距離、被写体からフィルムまでの距離、X線を照射する場所からフィルムの距離が定められているため、常に同一条件で撮影できます。下の写真のように側方から撮影する写真の他に正面から撮影する写真等もあります。



頭部X線規格写真（セファロ）からわかること

写真を分析し、標準値（平均的な値）と比較することにより、以下の点を評価して矯正治療に役立てることができます。

- ☆上下顎骨の位置関係
- ☆顎の形態
- ☆前歯の傾きや噛み合わせ
- ☆上下顎大臼歯の位置関係 など



頭部X線規格写真は、矯正治療の計画を立てるために、治療開始前に撮影します。その後、成長による変化や治療の評価のために必要に応じて撮影します。

